

カーボンフットプリントと 削減効果データ

52都市別

県庁所在地・
政令指定都市

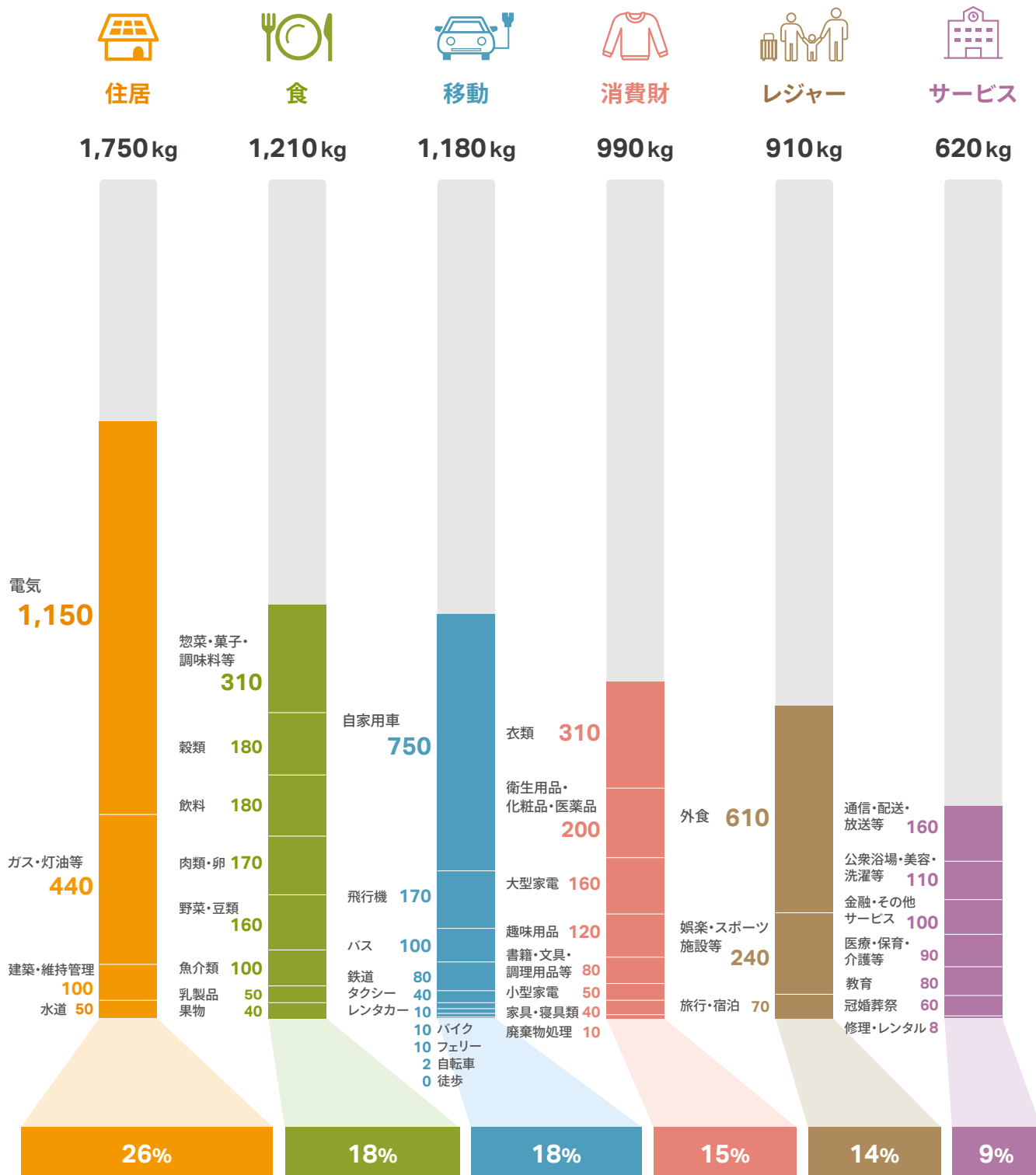
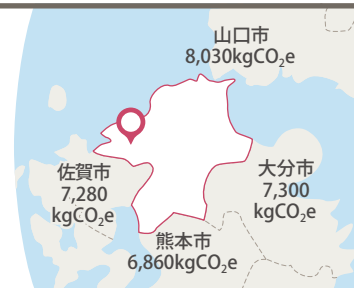


6,660
kgCO₂e

福岡市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

福岡市

現状のカーボンフットプリント：6,660kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標-3,660
kgCO₂e

住居

削減効果
(kgCO₂e)

大

CO₂
削減効果

- 1,690 自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
- 1,470 自宅をゼロエネルギー住宅に
- 1,150 自宅を準ゼロエネルギー住宅に
- 1,140 自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
- 1,070 自宅に太陽光パネル設置
- 1,040 自宅の電力を再エネに
- 180 自宅をコンパクトに
- 150 自宅に太陽熱温水器を導入
- 100 ヒートポンプによる温水供給
- 100 自宅を断熱リフォーム
- 80 自宅の電球をLEDに
- 80 自宅でウォーム・クールビズ
- 60 自宅の暖房をエアコンだけに
- 50 ナッジによる省エネ
- 30 自宅の窓を二重窓に



移動

削減効果
(kgCO₂e)

大

CO₂
削減効果

- 440 マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
- 400 ライドシェアリング
- 340 マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
- 290 都市内移動を公共交通機関で
- 270 マイカーを電気自動車に
- 230 マイカーをPHEVに
- 220 テレワークの実施
- 200 自宅と職場・学校の距離を近く
- 180 通勤・通学を公共交通機関で
- 170 帰省をオンラインで
- 150 コンパクトな街に住む
- 150 マイカーをハイブリッド車に
- 150 休暇を近場で過ごす
- 140 長距離移動を公共交通機関で
- 120 カーシェアリング
- 110 エコドライブを行う
- 110 まとめ買いをする
- 100 マイカーを軽自動車に
- 80 休暇を国内で過ごす
- 70 週末を地元で過ごす
- 50 国内線の飛行機利用を列車に
- 30 タクシー移動をバス・自転車に



食

削減効果
(kgCO₂e)

大

CO₂
削減効果

- 360 食事を完全菜食（ヴィーガン）に
- 240 食事を菜食（ベジタリアン）に
- 210 食事の肉類を代替肉に
- 130 菓子・アルコール・ジュースを減らす
- 130 バランスの取れた食事に
- 90 食事の肉類を魚に
- 80 食事の肉類を鶏肉のみに
- 60 食品ロスをゼロに
- 30 旬の野菜や果物を食べる
- 10 地元で採れた野菜や果物を食べる



消費財・レジャー

削減効果
(kgCO₂e)

大

CO₂
削減効果

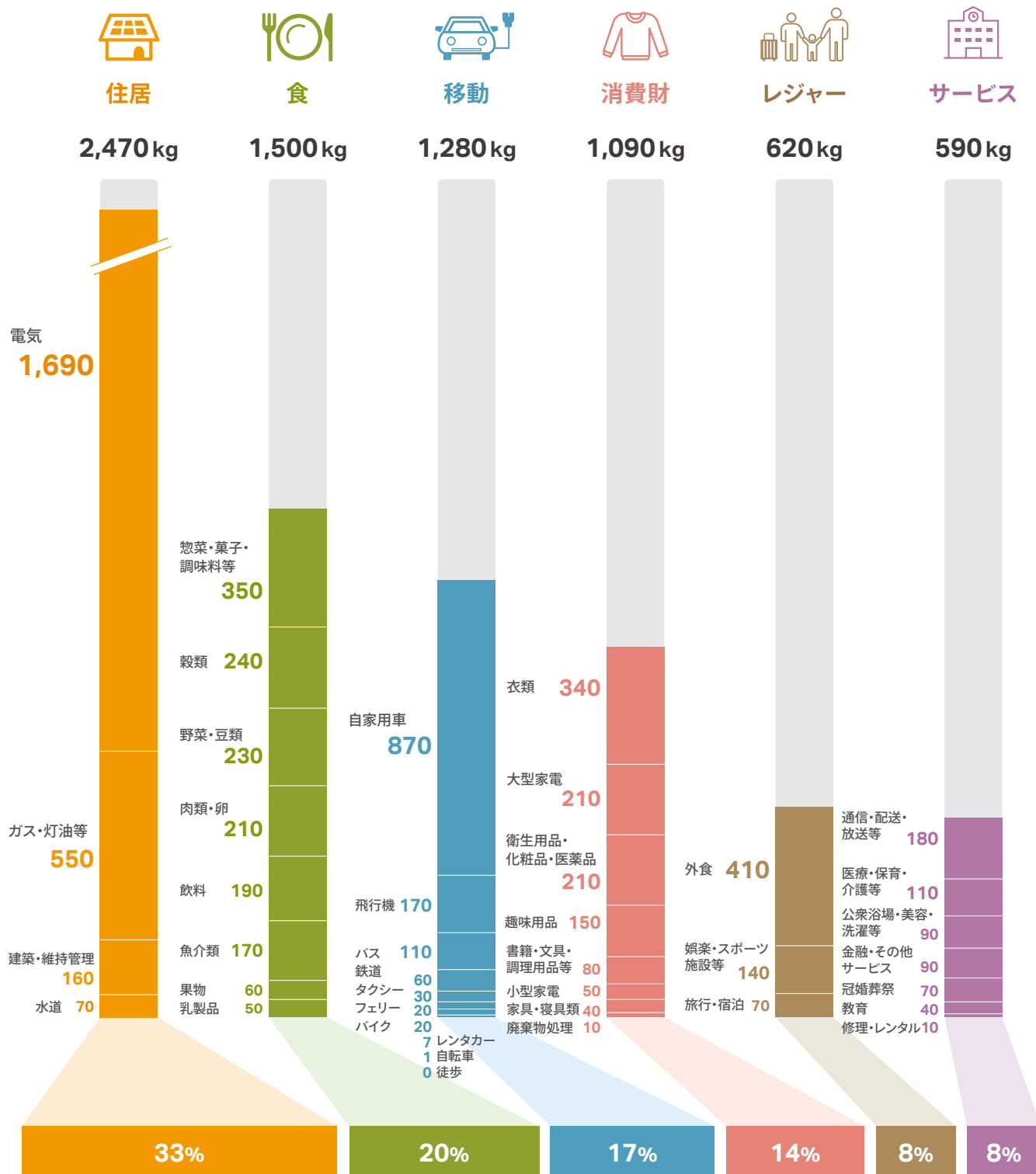
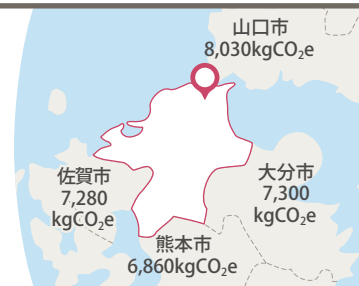
- 330 レジャーをアウトドアや地域で
- 220 アルコールとたばこを控える
- 210 衣類を長く着る
- 110 消耗品を節約する
- 90 娯楽用品を長く使う
- 70 旅行サービスをエコに
- 40 小型家電を長く使う
- 30 家具を長く使う
- 30 装飾品を長く使う
- 20 電子書籍の利用

7,540
kgCO₂e

北九州市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

北九州市

現状のカーボンフットプリント：7,540kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標

-4,540
kgCO₂e



住居

削減効果
(kgCO₂e)

大

2,410	自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
2,070	自宅をゼロエネルギー住宅に
1,650	自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
1,630	自宅を準ゼロエネルギー住宅に
1,580	自宅に太陽光パネル設置
1,520	自宅の電力を再エネに
270	自宅をコンパクトに
190	自宅に太陽熱温水器を導入
150	自宅を断熱リフォーム
120	自宅でウォーム・クールビズ
110	ヒートポンプによる温水供給
110	自宅の電球をLEDに
110	自宅の暖房をエアコンだけに
70	ナッジによる省エネ
50	自宅の窓を二重窓に

CO₂
削減効果



移動

削減効果
(kgCO₂e)

大

520	マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
470	ライドシェアリング
400	マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
330	都市内移動を公共交通機関で
310	マイカーを電気自動車に
270	マイカーをPHEVに
240	テレワークの実施
230	自宅と職場・学校の距離を近く
190	通勤・通学を公共交通機関で
180	帰省をオンラインで
180	マイカーをハイブリッド車に
160	コンパクトな街に住む
160	長距離移動を公共交通機関で
150	休暇を近場で過ごす
130	エコドライブを行う
120	まとめ買いをする
120	マイカーを軽自動車に
110	カーシェアリング
80	休暇を国内で過ごす
70	週末を地元で過ごす
40	国内線の飛行機利用を列車に
30	タクシー移動をバス・自転車に

CO₂
削減効果



食

削減効果
(kgCO₂e)

大

430	食事を完全菜食（ヴィーガン）に
270	食事を菜食（ベジタリアン）に
230	食事の肉類を代替肉に
140	バランスの取れた食事に
140	菓子・アルコール・ジュースを減らす
100	食事の肉類を魚に
100	食事の肉類を鶏肉のみに
60	食品ロスをゼロに
50	旬の野菜や果物を食べる
10	地元で採れた野菜や果物を食べる

CO₂
削減効果



消費財・レジャー

削減効果
(kgCO₂e)

大

220	衣類を長く着る
210	レジャーをアウトドアや地域で
140	アルコールとたばこを控える
110	娯楽用品を長く使う
100	消耗品を節約する
70	旅行サービスをエコに
40	装飾品を長く使う
40	小型家電を長く使う
30	家具を長く使う
20	電子書籍の利用

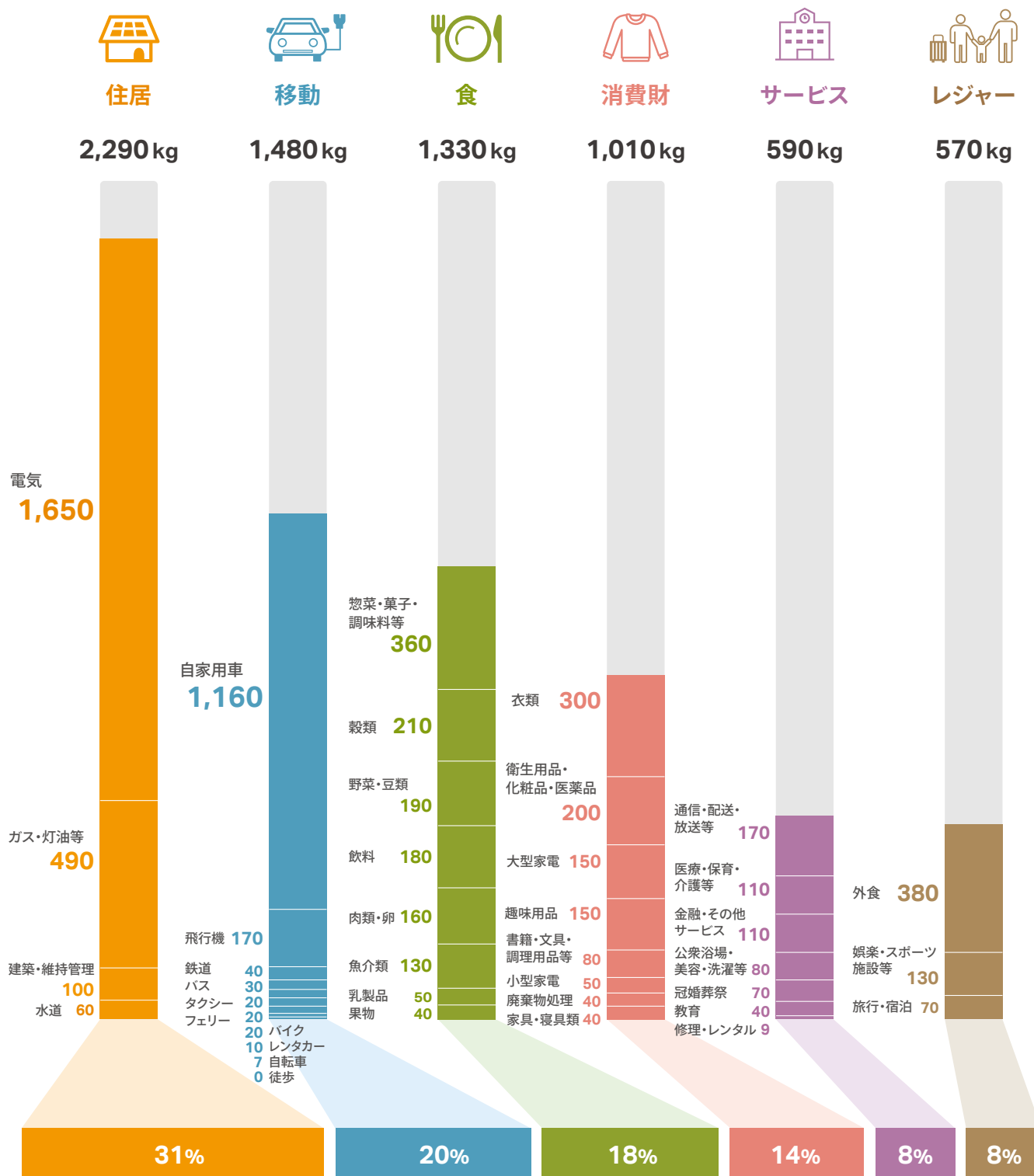
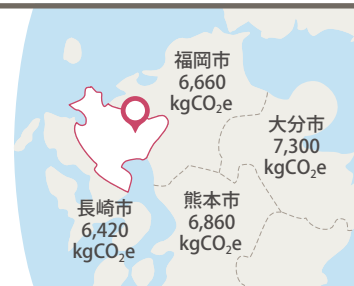
CO₂
削減効果

7,280
kgCO₂e

佐賀市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

佐賀市

現状のカーボンフットプリント：7,280kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標-4,280
kgCO₂e

住居

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

2,230	自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
1,970	自宅をゼロエネルギー住宅に
1,610	自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
1,550	自宅を準ゼロエネルギー住宅に
1,540	自宅に太陽光パネル設置
1,480	自宅の電力を再エネに
240	自宅をコンパクトに
170	自宅に太陽熱温水器を導入
140	自宅を断熱リフォーム
110	自宅の電球をLEDに
110	自宅でウォーム・クールビズ
100	ヒートポンプによる温水供給
90	自宅の暖房をエアコンだけに
60	ナッジによる省エネ
50	自宅の窓を二重窓に

CO₂
削減効果

移動

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

680	マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
620	ライドシェアリング
520	マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
440	都市内移動を公共交通機関で
400	マイカーを電気自動車に
360	マイカーをPHEVに
280	自宅と職場・学校の距離を近く
280	テレワークの実施
260	通勤・通学を公共交通機関で
240	マイカーをハイブリッド車に
210	長距離移動を公共交通機関で
190	コンパクトな街に住む
190	帰省をオンラインで
180	エコドライブを行う
170	まとめ買いをする
170	休暇を近場で過ごす
160	マイカーを軽自動車に
140	カーシェアリング
100	休暇を国内で過ごす
70	週末を地元で過ごす
40	国内線の飛行機利用を列車に
20	タクシー移動をバス・自転車に

CO₂
削減効果

食

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

350	食事を完全菜食（ヴィーガン）に
240	食事を菜食（ベジタリアン）に
190	食事の肉類を代替肉に
130	バランスの取れた食事に
130	菓子・アルコール・ジュースを減らす
90	食事の肉類を魚に
80	食事の肉類を鶏肉のみに
50	食品ロスをゼロに
40	旬の野菜や果物を食べる
10	地元で採れた野菜や果物を食べる

CO₂
削減効果

消費財・レジャー

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

190	レジャーをアウトドアや地域で
170	衣類を長く着る
150	アルコールとたばこを控える
110	娯楽用品を長く使う
90	消耗品を節約する
70	旅行サービスをエコに
60	装飾品を長く使う
30	小型家電を長く使う
30	家具を長く使う
20	電子書籍の利用

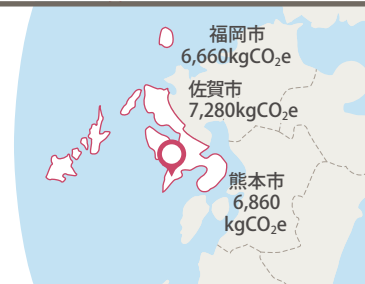
CO₂
削減効果

6,420
kgCO₂e

長崎市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



住居

1,960 kg



食

1,280 kg



移動

1,100 kg



消費財

860 kg



サービス

610 kg



レジャー

610 kg

電気
1,350

ガス・灯油等
480

建築・維持管理
70

水道
50

惣菜・菓子・
調味料等
290

穀類
220

野菜・豆類
180

肉類・卵
180

飲料
170

魚介類
140

果物
50

乳製品
50

自家用車
720

飛行機
170

バス
100

鉄道
40

タクシー
40

バイク
10

9 フェリー
3 レンタカー
0 自転車
0 徒歩

衣類
250

衛生用品・
化粧品・医薬品
170

大型家電
150

趣味用品
130

書籍・文具・
調理用品等
80

小型家電
50

家具・寝具類
30

廃棄物処理
6

通信・配送・
放送等
210

金融・その他
サービス
100

医療・保育・
介護等
90

公衆浴場・
美容・洗濯等
80

冠婚葬祭
80

教育
30

修理・レンタル
7

外食
400

娯楽・スポーツ
施設等
140

旅行・宿泊
70

31%

20%

17%

13%

10%

10%

分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

長崎市

現状のカーボンフットプリント：6,420kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標

-3,420
kgCO₂e



住居

削減効果
(kgCO₂e)

大

- 1,910 自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
- 1,690 自宅をゼロエネルギー住宅に
- 1,340 自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
- 1,330 自宅を準ゼロエネルギー住宅に
- 1,260 自宅に太陽光パネル設置
- 1,220 自宅の電力を再エネに
- 190 自宅をコンパクトに
- 170 自宅に太陽熱温水器を導入
- 110 自宅を断熱リフォーム
- 110 ヒートポンプによる温水供給
- 90 自宅の電球をLEDに
- 90 自宅でウォーム・クールビズ
- 70 自宅の暖房をエアコンだけに
- 60 ナッジによる省エネ
- 40 自宅の窓を二重窓に

CO₂
削減効果



移動

削減効果
(kgCO₂e)

大

- 430 マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
- 390 ライドシェアリング
- 330 マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
- 270 都市内移動を公共交通機関で
- 260 マイカーを電気自動車に
- 230 マイカーをPHEVに
- 190 自宅と職場・学校の距離を近く
- 190 テレワークの実施
- 160 帰省をオンラインで
- 160 通勤・通学を公共交通機関で
- 150 マイカーをハイブリッド車に
- 140 休暇を近場で過ごす
- 130 コンパクトな街に住む
- 130 長距離移動を公共交通機関で
- 110 エコドライブを行う
- 100 カーシェアリング
- 100 マイカーを軽自動車に
- 100 まとめ買いをする
- 70 休暇を国内で過ごす
- 70 週末を地元で過ごす
- 50 国内線の飛行機利用を列車に
- 30 タクシー移動をバス・自転車に

CO₂
削減効果



食

削減効果
(kgCO₂e)

大

- 380 食事を完全菜食（ヴィーガン）に
- 220 食事を菜食（ベジタリアン）に
- 200 食事の肉類を代替肉に
- 130 バランスの取れた食事に
- 120 菓子・アルコール・ジュースを減らす
- 80 食事の肉類を魚に
- 70 食事の肉類を鶏肉のみに
- 50 食品ロスをゼロに
- 40 旬の野菜や果物を食べる
- 10 地元で採れた野菜や果物を食べる

CO₂
削減効果



消費財・レジャー

削減効果
(kgCO₂e)

大

- 200 レジャーをアウトドアや地域で
- 170 衣類を長く着る
- 140 アルコールとたばこを控える
- 100 娯楽用品を長く使う
- 90 消耗品を節約する
- 70 旅行サービスをエコに
- 40 小型家電を長く使う
- 20 家具を長く使う
- 20 装飾品を長く使う
- 20 電子書籍の利用

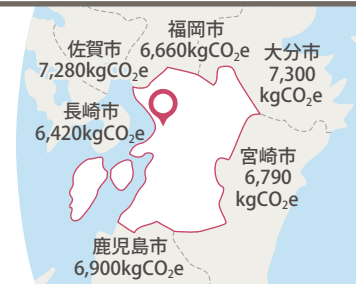
CO₂
削減効果

6,860
kgCO₂e

熊本市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



住居

2,060 kg



移動

1,350 kg



食

1,180 kg



消費財

1,050 kg



レジャー

650 kg



サービス

580 kg

電気
1,370

ガス・灯油等
490

建築・維持管理
140
水道 60

自家用車
1,040

飛行機 170
バス 40
鉄道 30
タクシー 20
バイク 20
レンタカー 10
フェリー 10
自転車 2
徒歩 0

惣菜・菓子・調味料等
320

穀類 190

肉類・卵 170

飲料 160

野菜・豆類 150

魚介類 100

乳製品 50

果物 40

衣類 350

衛生用品・化粧品・医薬品
200

大型家電 160

趣味用品 150

書籍・文具・調理用品等 80

小型家電 50

家具・寝具類 40

廃棄物処理 20

外食 430

娯楽・スポーツ施設等 150

旅行・宿泊 70

通信・配送・放送等
170

金融・その他サービス
110

医療・保育・介護等
90

公衆浴場・美容・洗濯等
80

冠婚葬祭 60

教育 50

修理・レンタル 20

30%

20%

17%

15%

9%

8%

分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

熊本市

現状のカーボンフットプリント：6,860kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標

-3,860
kgCO₂e



住居

削減効果
(kgCO₂e)

大

2,000	自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
1,720	自宅をゼロエネルギー住宅に
1,370	自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
1,340	自宅を準ゼロエネルギー住宅に
1,280	自宅に太陽光パネル設置
1,230	自宅の電力を再エネに
210	自宅をコンパクトに
170	自宅に太陽熱温水器を導入
120	ヒートポンプによる温水供給
110	自宅を断熱リフォーム
90	自宅の電球をLEDに
90	自宅でウォーム・クールビズ
70	自宅の暖房をエアコンだけに
60	ナッジによる省エネ
40	自宅の窓を二重窓に

CO₂
削減効果



移動

削減効果
(kgCO₂e)

大

590	マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
540	ライドシェアリング
460	マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
390	都市内移動を公共交通機関で
350	マイカーを電気自動車に
310	マイカーをPHEVに
250	自宅と職場・学校の距離を近く
250	テレワークの実施
230	通勤・通学を公共交通機関で
210	マイカーをハイブリッド車に
180	長距離移動を公共交通機関で
170	帰省をオンラインで
170	コンパクトな街に住む
160	エコドライブを行う
160	休暇を近場で過ごす
150	カーシェアリング
140	まとめ買いをする
140	マイカーを軽自動車に
90	休暇を国内で過ごす
70	週末を地元で過ごす
40	国内線の飛行機利用を列車に
20	タクシー移動をバス・自転車に

CO₂
削減効果



食

削減効果
(kgCO₂e)

大

340	食事を完全菜食（ヴィーガン）に
220	食事を菜食（ベジタリアン）に
200	食事の肉類を代替肉に
130	バランスの取れた食事に
120	菓子・アルコール・ジュースを減らす
80	食事の肉類を魚に
80	食事の肉類を鶏肉のみに
50	食品ロスをゼロに
30	旬の野菜や果物を食べる
10	地元で採れた野菜や果物を食べる

CO₂
削減効果



消費財・レジャー

削減効果
(kgCO₂e)

大

230	衣類を長く着る
210	レジャーをアウトドアや地域で
160	アルコールとたばこを控える
110	娯楽用品を長く使う
110	消耗品を節約する
70	旅行サービスをエコに
40	小型家電を長く使う
40	装飾品を長く使う
30	家具を長く使う
20	電子書籍の利用

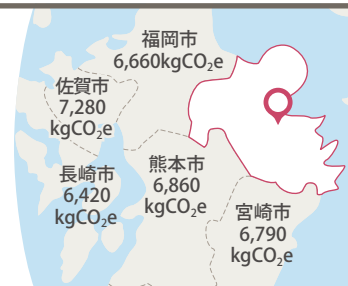
CO₂
削減効果

7,300
kgCO₂e

大分市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



住居

2,060 kg



移動

1,660 kg



食

1,280 kg



消費財

980 kg



レジャー

720 kg



サービス

600 kg

電気
1,450

ガス・灯油等
430

建築・維持管理
120
水道 60

自家用車
1,330

飛行機 170
バス 40
鉄道 40
バイク 20
タクシー 20
フェリー 20

自転車 5
レンタカー 5
徒歩 0

惣菜・菓子・調味料等 310
穀類 230
野菜・豆類 180
飲料 180
肉類・卵 170
魚介類 110
果物 50
乳製品 50

衣類 320
衛生用品・化粧品・医薬品 180
大型家電 160
趣味用品 120
書籍・文具・調理用品等 90
小型家電 50
家具・寝具類 40
廃棄物処理 20

外食 410

娯楽・スポーツ施設等 240
旅行・宿泊 70

通信・配送・放送等 190
金融・その他サービス 120
公衆浴場・美容・洗濯等 100
医療・保育・介護等 90
冠婚葬祭 60
教育 40
修理・レンタル 10

28%

23%

18%

13%

10%

8%

分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

大分市

現状のカーボンフットプリント：7,300kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標

-4,300
kgCO₂e



住居

削減効果
(kgCO₂e)
大

2,000	自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
1,740	自宅をゼロエネルギー住宅に
1,420	自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
1,360	自宅を準ゼロエネルギー住宅に
1,350	自宅に太陽光パネル設置
1,310	自宅の電力を再エネに
220	自宅をコンパクトに
160	自宅に太陽熱温水器を導入
120	自宅を断熱リフォーム
100	自宅の電球をLEDに
90	ヒートポンプによる温水供給
90	自宅でウォーム・クールビズ
70	自宅の暖房をエアコンだけに
60	ナッジによる省エネ
40	自宅の窓を二重窓に

CO₂
削減効果



移動

削減効果
(kgCO₂e)
大

760	マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
700	ライドシェアリング
580	マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
510	都市内移動を公共交通機関で
450	マイカーを電気自動車に
400	マイカーをPHEVに
320	自宅と職場・学校の距離を近く
320	テレワークの実施
290	通勤・通学を公共交通機関で
260	マイカーをハイブリッド車に
240	長距離移動を公共交通機関で
210	コンパクトな街に住む
210	帰省をオンラインで
200	エコドライブを行う
190	まとめ買いをする
180	カーシェアリング
180	休暇を近場で過ごす
170	マイカーを軽自動車に
110	休暇を国内で過ごす
70	週末を地元で過ごす
40	国内線の飛行機利用を列車に
20	タクシー移動をバス・自転車に

CO₂
削減効果



食

削減効果
(kgCO₂e)
大

330	食事を完全菜食（ヴィーガン）に
210	食事を菜食（ベジタリアン）に
190	食事の肉類を代替肉に
120	菓子・アルコール・ジュースを減らす
120	バランスの取れた食事に
80	食事の肉類を魚に
70	食事の肉類を鶏肉のみに
50	食品ロスをゼロに
40	旬の野菜や果物を食べる
10	地元で採れた野菜や果物を食べる

CO₂
削減効果



消費財・レジャー

削減効果
(kgCO₂e)
大

310	レジャーをアウトドアや地域で
200	衣類を長く着る
140	アルコールとたばこを控える
100	消耗品を節約する
90	娯楽用品を長く使う
70	旅行サービスをエコに
50	装飾品を長く使う
40	小型家電を長く使う
30	家具を長く使う
20	電子書籍の利用

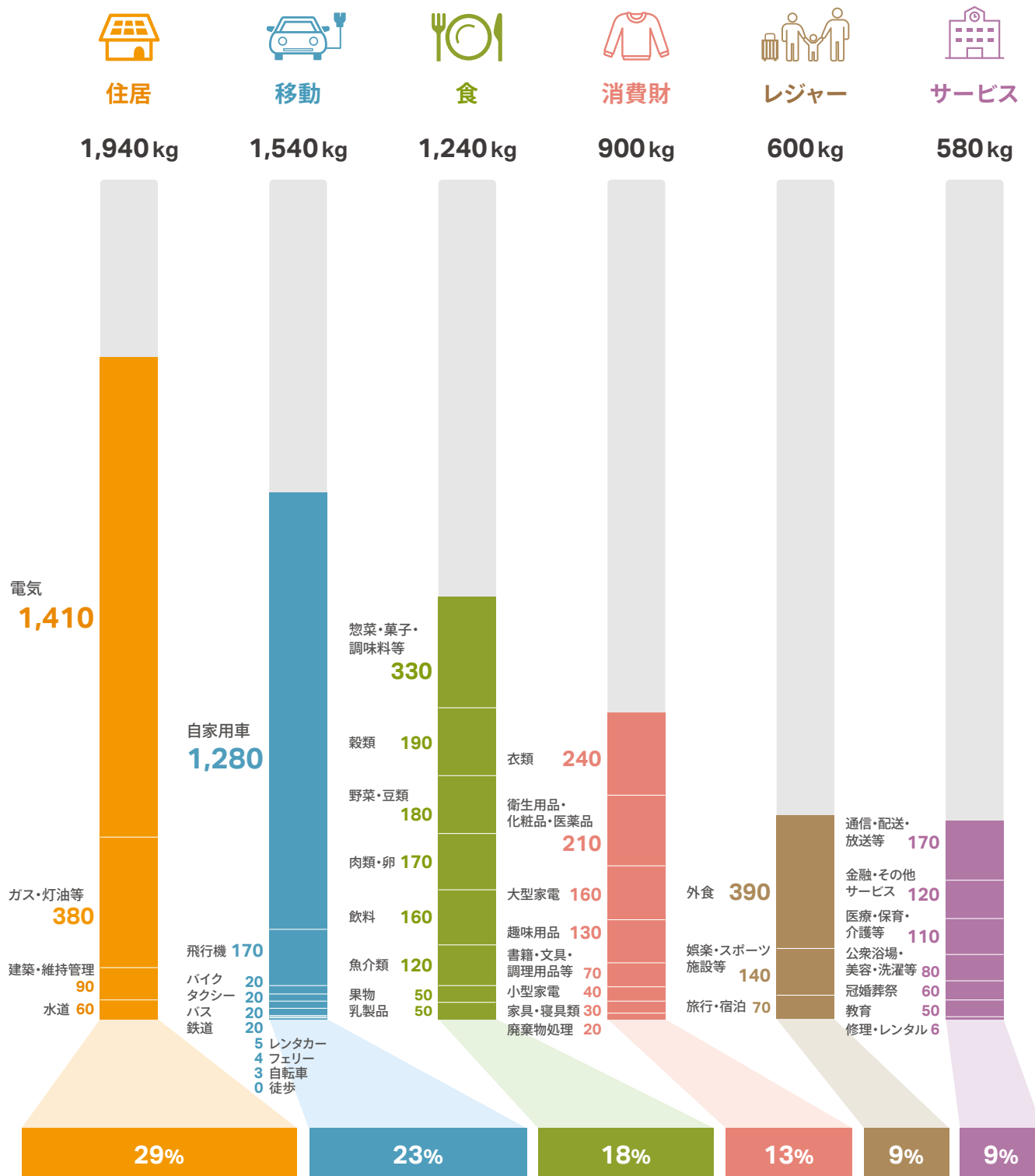
CO₂
削減効果

6,790
kgCO₂e

宮崎市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

宮崎市

現状のカーボンフットプリント：6,790kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標-3,790
kgCO₂e

住居

↑ 削減効果
(kgCO₂e) 大

1,880	自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
1,650	自宅をゼロエネルギー住宅に
1,380	自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
1,310	自宅に太陽光パネル設置
1,290	自宅を準ゼロエネルギー住宅に
1,270	自宅の電力を再エネに
200	自宅をコンパクトに
140	自宅に太陽熱温水器を導入
110	自宅を断熱リフォーム
90	自宅の電球をLEDに
90	自宅でウォーム・クールビズ
80	ヒートポンプによる温水供給
60	自宅の暖房をエアコンだけに
50	ナッジによる省エネ
40	自宅の窓を二重窓に

CO₂
削減効果

移動

↑ 削減効果
(kgCO₂e) 大

730	マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
670	ライドシェアリング
560	マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
480	都市内移動を公共交通機関で
430	マイカーを電気自動車に
380	マイカーをPHEVに
310	自宅と職場・学校の距離を近く
300	テレワークの実施
280	通勤・通学を公共交通機関で
250	マイカーをハイブリッド車に
230	長距離移動を公共交通機関で
200	コンパクトな街に住む
200	エコドライブを行う
190	帰省をオンラインで
180	まとめ買いをする
170	休暇を近場で過ごす
170	マイカーを軽自動車に
160	カーシェアリング
100	休暇を国内で過ごす
70	週末を地元で過ごす
40	国内線の飛行機利用を列車に
20	タクシー移動をバス・自転車に

CO₂
削減効果

食

↑ 削減効果
(kgCO₂e) 大

340	食事を完全菜食（ヴィーガン）に
220	食事を菜食（ベジタリアン）に
190	食事の肉類を代替肉に
120	菓子・アルコール・ジュースを減らす
110	バランスの取れた食事に
70	食事の肉類を魚に
70	食事の肉類を鶏肉のみに
50	食品ロスをゼロに
40	旬の野菜や果物を食べる
10	地元で採れた野菜や果物を食べる

CO₂
削減効果

消費財・レジャー

↑ 削減効果
(kgCO₂e) 大

200	レジャーをアウトドアや地域で
160	衣類を長く着る
150	アルコールとたばこを控える
100	消耗品を節約する
90	娯楽用品を長く使う
70	旅行サービスをエコに
30	小型家電を長く使う
30	装飾品を長く使う
30	家具を長く使う
20	電子書籍の利用

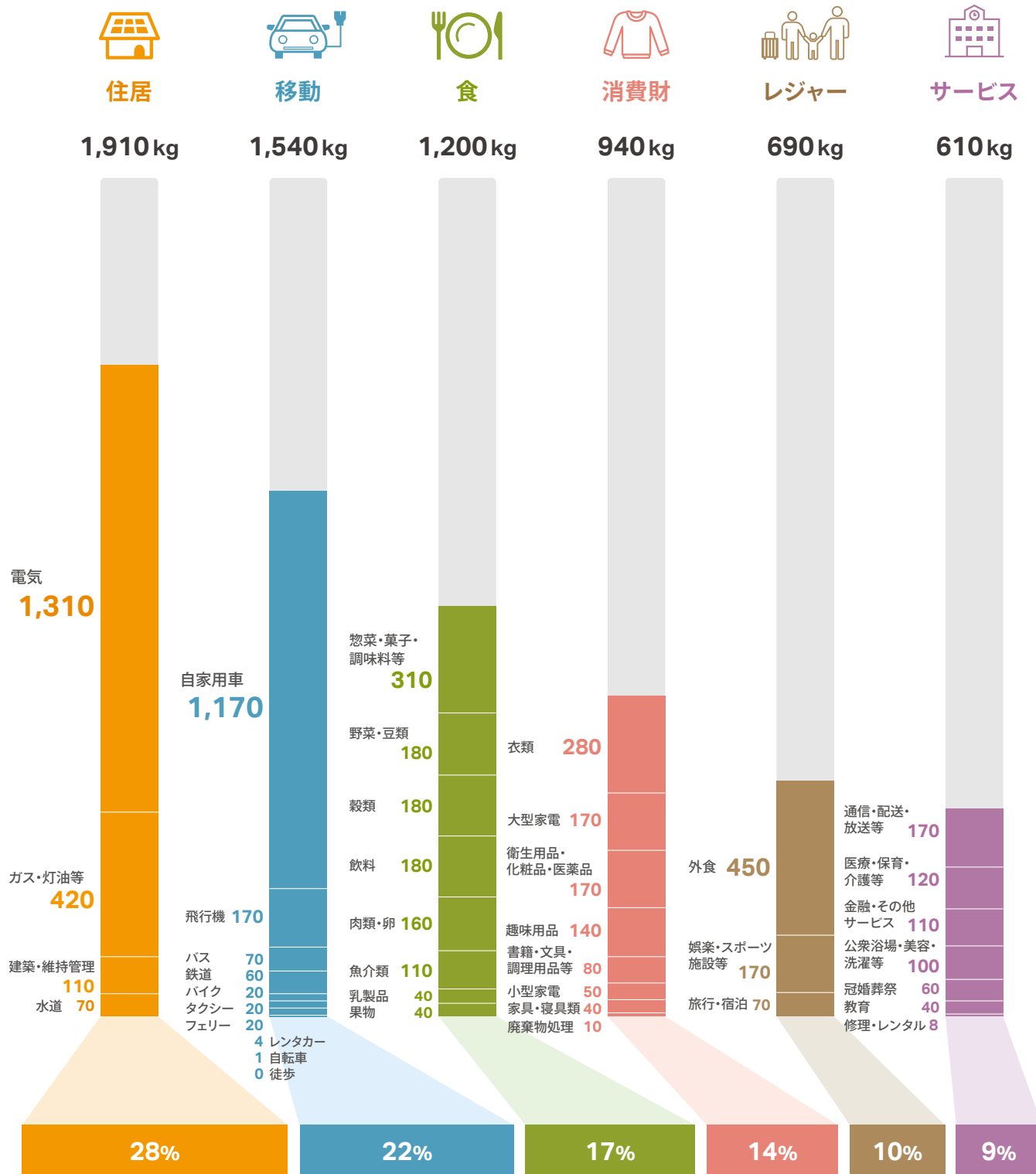
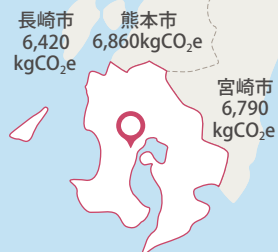
CO₂
削減効果

6,900
kgCO₂e

鹿児島市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

鹿児島市

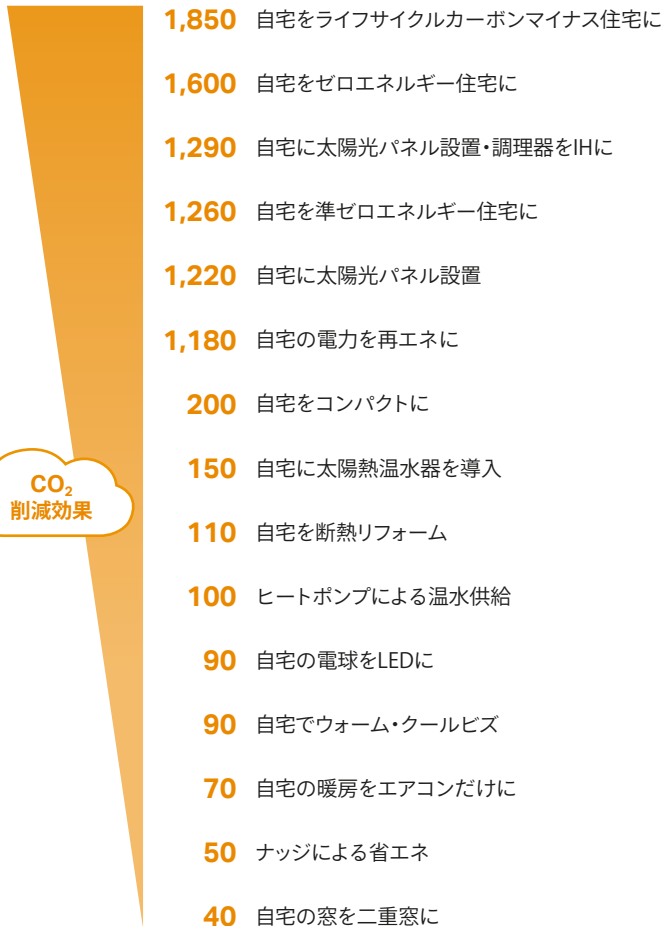
現状のカーボンフットプリント：6,900kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標-3,900
kgCO₂e

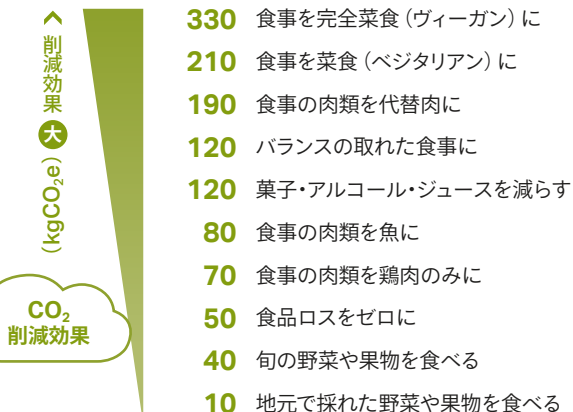
住居

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

移動

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

食

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

消費財・レジャー

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

5,780
kgCO₂e

那覇市



1人1年あたりの家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e)



住居

1,800 kg



食

1,100 kg



移動

1,080 kg



消費財

750 kg



レジャー

600 kg



サービス

450 kg

電気
1,290

ガス・灯油等
330

建築・維持管理
100
水道 70

惣菜・菓子・
調味料等
280

穀類 190

飲料 170

肉類・卵 160

野菜・豆類 140

魚介類 80

乳製品 40

果物 40

自家用車
760

飛行機 170

バス 60
タクシー 40
鉄道 20

バイク 10
レンタカー 8
フェリー 5
自転車 0
徒歩 0

衣類 200

衛生用品・
化粧品・医薬品 160

大型家電 150

趣味用品 90

書籍・文具・
調理用品等 70

小型家電 40

家具・寝具類 30

廃棄物処理 20

外食 410

娯楽・スポーツ
施設等 120

旅行・宿泊 70

通信・配送・
放送等 150

医療・保育・
介護等 90

冠婚葬祭 60

金融・その他
サービス 60

公衆浴場・
美容・洗濯等 40

教育 40
修理・レンタル 6

31%

19%

19%

13%

10%

8%

分野別家計消費カーボンフットプリント (kgCO₂e/人/年)

那覇市

現状のカーボンフットプリント：5,780kg >> 2030年目標：3,000kg

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果 (kgCO₂e/人/年)

1人1年あたりの

カーボンフットプリント
削減目標-2,780
kgCO₂e

住居

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

1,730	自宅をライフサイクルカーボンマイナス住宅に
1,500	自宅をゼロエネルギー住宅に
1,270	自宅に太陽光パネル設置・調理器をIHに
1,210	自宅に太陽光パネル設置
1,170	自宅を準ゼロエネルギー住宅に
1,170	自宅の電力を再エネに
180	自宅をコンパクトに
130	自宅に太陽熱温水器を導入
90	自宅を断熱リフォーム
90	自宅の電球をLEDに
80	ヒートポンプによる温水供給
70	自宅でウォーム・クールビズ
50	ナッジによる省エネ
40	自宅の暖房をエアコンだけに
30	自宅の窓を二重窓に

CO₂
削減効果

移動

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

390	ライドシェアリング
380	マイカーを電気自動車に（充電は再エネで）
300	マイカーをPHEVに（充電は再エネで）
290	都市内移動を公共交通機関で
200	マイカーを電気自動車に
200	自宅と職場・学校の距離を近く
200	マイカーをPHEVに
190	テレワークの実施
170	通勤・通学を公共交通機関で
150	カーシェアリング
150	帰省をオンラインで
140	マイカーをハイブリッド車に
140	長距離移動を公共交通機関で
130	休暇を近場で過ごす
130	コンパクトな街に住む
110	エコドライブを行う
100	マイカーを軽自動車に
90	まとめ買いをする
70	休暇を国内で過ごす
70	週末を地元で過ごす
40	国内線の飛行機利用を列車に
40	タクシー移動をバス・自転車に

CO₂
削減効果

食

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

330	食事を完全菜食（ヴィーガン）に
200	食事を菜食（ベジタリアン）に
190	食事の肉類を代替肉に
110	バランスの取れた食事に
90	菓子・アルコール・ジュースを減らす
70	食事の肉類を鶏肉のみに
50	食事の肉類を魚に
50	食品ロスをゼロに
30	旬の野菜や果物を食べる
10	地元で採れた野菜や果物を食べる

CO₂
削減効果

消費財・レジャー

↑ 削減効果
(kgCO₂e)
大

150	レジャーをアウトドアや地域で
140	アルコールとたばこを控える
130	衣類を長く着る
80	消耗品を節約する
70	旅行サービスをエコに
70	娯楽用品を長く使う
30	小型家電を長く使う
30	装飾品を長く使う
30	家具を長く使う
20	電子書籍の利用

CO₂
削減効果